

令和 5 年度
部局運営方針

令和 5 年 4 月



The Ambitious City

部局運営方針とは

部局運営方針とは、各部局長が1年間の行動計画や目標を遂行するに当たっての基本的な方針や重点的に取り組む施策等を定めたものです。部局運営方針ヒアリングとして、トップ（市長等）とのヒアリング及び議論により、目標や方向性の共有を図るとともに、中長期的な課題についての論点整理を行うため、本市の政策形成過程の一環として実施しています。

また、次のような効果も期待できます。

部局長の執行責任を明確にし、組織運営におけるマネジメント意識の向上を図ります。
目的や目標を共有することで、組織としての一体感を向上させます。
部局の目指す目標を明確に示すことで、職員の達成意欲や責任感の向上を図ります。

ヒアリング日程

令和5年4月27日（木）及び4月28日（金）

目次

企画財政部	01
総務部	04
市民環境部	07
保健福祉部	11
子育て支援部	15
建設部	18
経済部	21
水道部	25
会計室	27
議会事務局	29
監査委員事務局	30
教育部	32
消防本部	36

記載内容について

基本方針：各部局等の重点事項等について、現状や課題解消に向けた基本的な考え方などを記載しています。

重点事項：基本方針を受けて、各部局等が当該年度に取り組む主な項目について事業の目的・目標を記載しています。

1 基本方針

部として、市施策の総合的な企画・調整を行うため、一步先を見通した考え方、アイデア、実行力をもとに、市長の意志を理解しサポートできるよう、以下に掲げるテーマについてスピード感を持って重点的に取り組む。

- (1) 駅西口の複合交流拠点施設及び居住交流施設の整備を着実に進める。
- (2) 機動性・柔軟性と持続可能性が両立した適正な行財政運営を推進する。
- (3) 丁寧で正確な市政情報の発信を行う。
- (4) 本市にふさわしい景観のあり方について検討を進める。
- (5) 関係機関・団体と連携を図り姉妹都市交流を進めるとともに、国際交流の在り方について検討を行う。

2 重点事項

(1) 駅西口の複合交流拠点施設等の整備

担当課	事業名	事業の目的 (具体的に簡潔に記載)	事業目標(今年度の取組概要)
企画課 (参事)	駅西口周辺エリア活性化事業	駅西口周辺エリア活性化整備計画及び個別事業計画に基づき、着実に事業を進める。	<ul style="list-style-type: none"> ・複合交流拠点施設(市有地 A)の事業推進 ・テナント協議 ・居住交流施設(市有地 B)の着工及び国庫補助の申請 ・北広公園の利活用検討 ・市有地 C・Dの事業計画検討
	予算		

(2) 機動性・柔軟性と持続可能性が両立した適正な行財政運営の推進

担当課	事業名	事業の目的 (具体的に簡潔に記載)	事業目標(今年度の取組概要)
企画課	きたひろ未来創造ビジョン 2021 推進事業	プランに位置付けられた改革項目を着実に進める。	<ul style="list-style-type: none"> ・行財政改革推進委員会の開催 ・改革項目の着実な推進(公共施設の一元管理体制の構築、若手中堅 PT の運用など) ・進行管理
	予算		
企画課	ふるさと応援事業	まちの魅力を感じてもらえる「ふるさと納税返礼品」を贈呈し、知名度の向上や関係人口、交流人口の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・BP による知名度向上を活かした魅力ある返礼品の拡充 ・旅先納税の展開 ・企業版ふるさと納税の展開
	予算		
企画課 財政課	コロナ禍における物価高騰対策関係	国の経済対策や社会情勢等の動向を的確に把握し、的確な施策の立案及び予算編成を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・国等の施策動向の把握 ・補正予算の取りまとめ ・臨時交付金の使途検討 ・各部署の影響把握、施策立案への助言
	予算		
財政課	使用料・手数料の改定	使用料・手数料の設定基準に基づく適正な利用者負担のため、令和 6 年度からの料金見直しを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な料金の積算 ・改定案の決定 ・説明会等による周知
	予算		

(3) 丁寧で正確な市政情報の発信

担当課	事業名	事業の目的 (具体的に簡潔に記載)	事業目標(今年度の取組概要)
政策 広報課	シティセールス推進事業	シティセールスガイドラインに基づくまちの PR を展開する。	<ul style="list-style-type: none"> ・WEB サイト、SNS を活用した情報の発信 ・ネーミングライツ制度の運用
	予算		
政策 広報課	情報発信強化事業	個人の状況に合わせた市政情報をプッシュ配信する。	<ul style="list-style-type: none"> ・市公式 LINE アカウントを活用した情報の発信 ・高齢者等を対象としたスマホ講座の開催
	予算		
政策 広報課	広報紙発行など	広報や HP、コミュニティ FM などを活用し、市政情報を市内外に発信する。	<ul style="list-style-type: none"> ・広報特集記事の充実 ・広報配布体制の検討 ・市勢要覧の作成検討 ・15 日号を 1 日号に統合 ・報道機関への情報提供 ・市長定例記者会見
	予算		

(4) 本市にふさわしい景観のあり方の検討

担当課	事業名	事業の目的 (具体的に簡潔に記載)	事業目標(今年度の取組概要)
都市計画課	市街地整備計画事業	都市計画マスタープランに基づき土地利用を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画審議会の開催 ・容積率の緩和の検討 ・青葉浄水場跡地整備に係る都市計画変更
	予算		
都市計画課	都市景観形成事業	北広島市における景観条例の制定に向けた検討	<ul style="list-style-type: none"> ・景観条例制定に向けた検討 ・屋外広告物条例の運用
	予算		
都市計画課	宅地耐震化推進事業	大規模盛土造成地における対応	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易地盤調査の実施 ・大規模盛土の安全性の確認
	予算		

(5) 姉妹都市交流、国際交流の推進

担当課	事業名	事業の目的 (具体的に簡潔に記載)	事業目標(今年度の取組概要)
秘書課	姉妹都市交流事業	都市間の交流の絆を深めるための事業を実施する。	アスパラ送付事業及び訪問団の派遣・受入れ事業の実施
	予算		

1 基本方針

- (1)市の業務が適切かつ円滑に遂行できるよう必要な管理、調整等の業務を行うとともに、個人情報の適正な取扱いの徹底、情報公開制度の適切な運用を図る。
- (2)組織全体の士気高揚と業務能率の向上を図り、多様化・複雑化する行政課題に対応できる人材を育成するとともに、効率的な行政組織の確立と定員の適正化に努める。
- (3)的確な課税客体の把握、適正かつ公正な課税事務に努め、市税収入の確保を図るとともに、債権管理条例に基づき、市債権の確保、整理に努める。
- (4)北広島市 DX 基本計画に基づき DX を推進するとともに、情報セキュリティ対策の強化に努める。
- (5)市民の安全と安心の確保に向け、防災対策の充実を図る。
- (6)防衛省関係機関等との連絡調整を円滑に進める。

2 重点事項

(1) 市の業務の円滑かつ適切な遂行と開基 140 年

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
総務課	市民バスの運行	市が主催又は共催する行事に市民が参加する場合及び公益目的のため特に市長が必要と認める場合に市民バスを運行し、市事業の円滑な実施を図る。	平成 16 年度の導入後、19 年が経過しバスの老朽化が進んでいる。運行は令和 6 年度までの業務委託を行っている。バスの更新（購入やリース等）・運行の手法等の方向性を決定する。
	予算		
総務課	(仮)開基 140 年事業	明治 17 年に和田郁次郎翁ら広島県人 25 戸 103 人が移住してから、令和 6 年に 140 年の節目の年を迎える。幾多の困難を乗り越え、本市の礎を築いた先人たちの英知と情熱について広く周知し、市民の理解や認識を深める。	来年度の実施に向け、事業スキーム、実施内容等を決定する。
	予算		

(2) 適正な行政組織と人材育成

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
職員課	行政組織の見直し	総合計画における目指す都市像の実現や、きたひろ未来創造ビジョン 2021 の基本目標の推進を図ることができる行政組織を目指す。	来年度は、令和 4 年度からの段階的な行政組織見直しの最終年であり、適正な行政組織の構築を図るため、引き続き、財務部構想も踏まえた検討を行う。
	予算		
職員課	コンプライアンス意識の醸成	法令等の遵守、事務の適正な執行及び誠実かつ公平な職務の遂行を推進するとともに、組織の秩序を維持することにより、「市民から信頼される市役所の実現」を目指す。	令和 5 年 4 月施行の「コンプライアンス基本方針」に基づき、ハラスメント対策としての多様な相談場所の設置、事務処理誤りに関する公表基準の策定、懲戒処分の量定基準の改定などを実施する。
	予算		
職員課	各種方針・計画の改定	計画期間の経過や社会状況の変化などに伴い、各種方針・計画について必要な改定を行う。	(1) 北広島市人材育成基本方針 (2) 北広島市定員管理基本方針 (3) 北広島市女性活躍推進に向けた特定事業主行動計画 以上の方針及び計画について、改定を実施する。
	予算		

(3) 適正かつ公正な課税と債権の確保

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
債権管理課	強制徴収債権の滞納整理	市税（国民健康保険税含む）及び、介護保険料・後期高齢者医療保険料・保育料にかかる滞納繰越分の滞納整理。所管課における債権管理の適正化。	一元管理体制を活かした徴収事務（納税相談、財産調査、滞納処分等） 所管課向け説明会の実施
	予算		

(4) DXの推進と情報セキュリティ対策の強化

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
DX 推進課	総合情報システム管理 事業（拡大分）	国から導入が求められている被災 者台帳の導入を行う。	被災者台帳システム導入に 必要な各種システムの改 修、ネットワーク設定、出 力テスト等。
	予算		
DX 推進課	DX 推進事業（拡大分）	国の DX 推進計画、市 DX 基本計 画に基づいた DX の推進。 庁内デジタル人材の育成。	システム標準化・共通化に 伴うシステム改修・専用シ ステムの整備。 DX アドバイザーの活用、プ ロジェクトチームとの連携 に加え新たに（仮称）庁内 デジタルリーダーを育成す る事業スキームを構築す る。
	予算		

(5) 防災対策の充実

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
危機管理 課、 参事(防災 担当)	防災訓練事業	各種訓練の実施により、市職 員の防災力向上及び市民等の 防災意識の高揚を図る。	図上訓練(Do はぐ) 総合防災訓 練、水防訓練、災害対策本部訓練 及び避難所開設・運営訓練の実 施。
	予算		
危機管理 課、 参事(防災 担当)	地域防災計画改訂事業	災害の予防、応急対策、復旧 等に関する各種計画につい て、所要の改訂を行う。	地域防災計画、水防計画等の改 訂。
	予算		
危機管理 課、 参事(防災 担当)	防災資機材整備事業	防災資機材や非常食料の備蓄 により、発災時等における応 急救助や避難者への食料の提 供の円滑な実施を図る。	防災資機材の整備及び備蓄食料 の更新。
	予算		

1 基本方針

- (1) 安全で安心な市民生活の実現を目指し、関係機関や各種団体等と連携して交通安全対策及び防犯対策を推進する。【市民生活課】
- (2) 平和への意識や人権意識の高揚、男女共同参画社会の実現、多様な性のあり方への理解促進に向け、市民団体や人権擁護委員などと連携して取組を進める。【市民生活課】
- (3) 町内会・自治会等の活動を支援し、地域コミュニティの醸成を図る。【市民生活課】
- (4) 市民参加推進の取組を行うとともに、公益活動団体との協働を推進し、市民自治によるまちづくりを進める。【市民生活課】
- (5) 集団広聴の手法を検討するとともに、各地区の特徴を生かしたまちづくりを進めるための検討を行う。【市民生活課】
- (6) 戸籍、住民記録、個人番号カードの適正な管理及び運用に努めるとともに、個人番号カードの普及促進を図る。【戸籍住民課】
- (7) 第 3 次環境基本計画及び市役所事務事業第 5 次地球温暖化対策実行計画に基づき、市域や市役所の温室効果ガス削減に取り組むとともに、令和 5 年 2 月に宣言した 2050 年ゼロカーボンシティの実現に向け各種施策に取り組む。【環境課】
- (8) 今後の斎場（火葬体制等）の方向性について、さっぽろ連携中枢都市圏ビジョンに基づく札幌市及び圏域内市町村との広域利用に関する協議を含め、検討を進める。【環境課】
- (9) 令和 6 年度からの広域での焼却処理に向けて、一般廃棄物処理基本計画に基づき、効率的なごみ処理体制を推進するとともに、ごみ分別区分の変更や手数料改定について、市民説明会や分別区分冊子の配布等による周知を行う。【環境課】
- (10) 安定的かつ効率的なごみ処理体制を構築するため、最終処分場のかさ上げと可燃ごみ中継施設の整備を実施する。【環境課】

2 重点事項

(1) だれもが安全に暮らせるまちに向けて

「交通安全」「防犯対策」「平和」「人権尊重社会」「男女共同参画」の推進

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
市民生活課	男女共同参画推進事業		男女が互いに尊重し、協力し合う社会の実現に向け、意識啓発や学習活動を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画推進委員会の開催 ・男女共同参画及びワークライフバランスセミナーの開催 ・ワークライフバランスの取組を実施する企業へ支援
	予算	430 千円		
市民生活課	多様な性のあり方への理解促進事業		多様な性のあり方への市民理解の促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーシップ宣誓制度の調査研究 ・職員及び市民向けセミナーの開催
	予算	144 千円		

(2) 住みよい環境にかこまれたまちに向けて
「環境保全」「ごみ対策」の推進

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
環境課	ゼロカーボン推進事業	ゼロカーボンシティの実現に向け、地球温暖化対策の取組を推進し、温室効果ガス排出量の削減を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電システム、定置用蓄電池、ペレットストーブの設置支援 ・市公用車へ次世代自動車の導入 ・市有施設のLED化
	予算	3,454 千円	
	札幌市里塚斎場火葬場利用サービス事業	老朽化している火葬場の延命化や、市民の火葬場利用に係る選択肢の拡大を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・里塚斎場火葬場利用サービスの実施 ・今後の火葬体制の検討
	予算	18,085 千円	
	ごみ処理広域化事業	道央廃棄物処理組合での広域によるごみ焼却施設の稼働等に向けた事業を推進するとともに、広域化に対応するため、可燃ごみ中継施設を建設し、効率的かつ経済的な収集運搬体制を構築する。	<ul style="list-style-type: none"> ・道央廃棄物処理組合での広域によるごみ焼却施設の稼働等に向けた取組 ・可燃ごみ中継施設建設
	予算	1,162,597 千円	
家庭ごみ適正処理推進事業	分別やりサイクルの促進など家庭ごみを適正に処理するため、指定ごみ袋の作製や粗大ごみの収集運搬、庭先収集等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・新旧指定ごみ袋の作製 ・新分別区分に対応したごみステーション看板の作製と設置 ・手数料改定に対応した旧ごみ袋に貼付する差額シールの作製 ・新分別区分に対応した分別区分冊子の作製と配布 	
予算	156,601 千円		

(3) つながり成長するまちに向けて
「市民参加・協働」「行財政運営」の推進

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
市民生活課	市民参加推進事業	市民参加条例に基づき、市民参加推進会議の運営等を通じて、行政への市民参加の促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・市民参加推進会議の開催 ・市民参加フォーラムの開催 ・市民参加手続きの進行管理
	予算		
	市民協働推進事業	市民協働推進会議による審議や評価により公益活動団体への支援を行い、市と公益活動団体との協働事業を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・市民協働推進会議の開催 ・市民協働フォーラムの開催 ・協働事業提案制度、公益活動事業補助金
	予算		
	西の里地区公共施設整備事業	西の里地区における公共施設について、機能等の検討を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内検討会議の開催
予算	0 千円		
戸籍住民課	個人番号カードの普及	個人番号カードの普及を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間及び休日等の交付 ・申請支援の実施
	予算		

保健福祉部長 奥山 衛
保健福祉部理事 柄澤 尚江

1 基本方針

保健福祉部は、職員一人一人が市民に寄り添い、適正かつ公平・公正に社会保障制度の運用を図るとともに、関係機関や関係団体等との連携を図りながら適切な各種市民サービスを提供することにより保健福祉諸計画等に掲げる各種施策等を着実に推進し、市民が安全で安心した日常生活を送ることができるよう努める。

また、福祉総合相談室において子どもから高齢者まで切れ目のない相談支援体制を継続するとともに、引きこもりやヤングケアラーなど制度の狭間になっている方たちの相談窓口として必要な支援につなげていく。

2 重点事項

(1) 避難行動要支援者の避難支援体制の充実を図る。

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
福祉課	避難行動要支援者対策事業		災害対策基本法及び市地域防災計画に基づく避難行動要支援者名簿の定期的な更新及び災害に備え民生委員、自治会・町内会、自主防災組織など避難支援等関係者への平常時からの名簿提供等を市防災担当課との連携により推進する。	・昨年度に引き続き洪水ハザードマップ（千歳川、輪厚川）区域内について、個別計画策定に係る優先度の判定を進めるとともに、個別計画案の作成を促進する。
	予算	658千円		

(2) 障がい支援計画【令和6～8年度】を策定する。

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
福祉課	障がい支援計画策定事業		障がい児・者のための施策を明確にし、具体的な体制づくりやサービスなどを確保するための方策等を定めるため、障がい支援計画【令和6～8年度】を策定する。	<ul style="list-style-type: none"> ・現計画（令和3～5年度）の達成状況等の評価分析や現在の課題整理 ・障がい当事者や市民へのニーズ調査の実施 ・計画の策定（保健福祉計画検討委員会で検討）
	予算	4,153千円		

(3) 生活保護の医療扶助オンライン資格確認等に対応したシステムを構築する。

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
福祉課	生活保護費等支給事務(拡大分)		令和5年度中に稼働予定となっている医療扶助オンライン資格確認等に対応するため、生活保護システムの改修等を行う。	・マイナンバーカードを用いた医療扶助オンライン資格確認等に対応した生活保護システムの改修等
	予算	5,955 千円		

(4) 高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画【令和6～8年度】を策定する。

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
高齢者支援課	高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画策定事業		すべての高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるようにするため、高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画【令和6～8年度】を策定する。	<ul style="list-style-type: none"> ・現計画（R3～R5）の達成状況等の評価分析や現在の課題整理 ・高齢者人口、要介護認定者数、介護サービス利用者数等の推計から介護保険料を設定
	予算	3,080 千円		

(5) 補聴器購入費助成制度について検討する。

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
高齢者支援課	補聴器購入費助成制度の検討		昨年度実施したアンケート調査の結果を踏まえた上で、必要な支援策についての検討を行う。	・補聴器購入費助成制度の検討
	予算	千円		

(6) 介護、障がい、保育の現場における人材確保対策を実施し、市内事業所におけるサービス提供体制の確保を図る。

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
高齢者支援課	福祉人材確保対策事業		介護、障がい、保育の事業所等の人材確保が困難な状況となっているため、関係部署との連携も図りながら、人材確保を支援し、サービス提供体制の確保を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・くらしサポーター養成研修 ・合同就職相談会 ・就労支援金の支給 ・新たな人材確保対策の検討
	予算	8,154 千円		

(7) 次世代を担う子どもの食育を推進する。

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
健康推進課	食育推進事業	・妊婦や子どもの保護者等が、食と健康の関連について学習し、健康な妊娠・出産と子どもの健やかな成長を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠5か月時の妊婦保健指導の実施 ・乳幼児健診における食育講座の実施 ・幼稚園、保育園と連携した教材の移動展示の実施 ・小学校と連携し、入学前説明会における食育講座の実施 ・市内の農家や食品関連業者と連携した食育講座の開催
	予算		

(8) 第3期北広島市国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)・第4期特定健康診査等実施計画【令和6～11年度】を策定する。

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
健康推進課 ・ 保険年金課	医療費適正化対策事業	・被保険者の健康保持増進を図るため、健康・医療情報等のデータ分析に基づき、効率的・効果的な保健事業実施に向けた計画の策定を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・データ分析に基づいた検証及び計画の策定 ・国民健康保険運営協議会での協議、意見集約 ・パブリックコメントの実施
	予算		

(9) 3歳児健康診査に視覚検査を導入する。

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
健康推進課	乳幼児保健推進事業(拡大分)	・視力検査に加え、屈折検査や眼位の検査を行い、視覚異常の早期発見、早期治療を行う。	・3歳児健康診査で視覚検査を実施
	予算		

(10) 新型コロナウイルスワクチン接種

予防接種法等の規定により、新型コロナウイルスワクチン接種を実施する。

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
参事(ワクチン接種調整担当)	新型コロナウイルスワクチン接種事業	新型コロナウイルスワクチン接種を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度春開始接種 ・令和5年度秋開始接種 ・令和6年度に向けた対応
	予算		

(11) 令和6年度国民健康保険事業費納付金に係る国民健康保険税率の検討を行う。

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
保険年金課	国民健康保険事業費納付金		北海道が示す令和6年度の国民健康保険事業費納付金を納付するため、必要な財源を確保するとともに、必要に応じ国民健康保険税率の見直しを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・仮係数による国保事業費納付金及び標準保険料率と現行保険税率との比較検証（11月） ・保険税率の検討
	予算	千円		

(12) 子ども家庭総合支援拠点の運営により相談体制を強化する。

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
福祉総合相談室 参事(相談担当)	子ども家庭総合支援拠点運営事業		子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に包括的・継続的な支援を行うための拠点を設置し、実情の把握や専門的な相談体制を強化する。	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童対策地域協議会の運営 ・児童虐待防止の普及啓発活動の推進 ・児童福祉法の改正に基づく「こども家庭センター」設置の在り方に関する庁内関係部署との協議・検討
	予算	2,922 千円		

(13) 認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続ける体制整備を推進する。

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
福祉総合相談室 参事(相談担当) ・ 高齢者支援課	地域支え合い体制づくり・権利擁護推進事業		認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で暮らし続けることができる体制整備を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度利用促進に向け、令和6年度の中核機関設置に関する協議 ・認知症地域支援推進員等における本人の社会参加に向けた支援体制の推進
	予算	22,628 千円		

1 基本方針

子育て支援部では、市民が安心して子どもを産み育てられるよう、また、子どもたちが夢と希望をもって成長できるよう、関係機関及び関係部局と連携して、「第2期子ども・子育て支援プラン」に基づく施策・事業を展開していく。

- (1) 幼児教育、保育、学童クラブの「量」の確保と「質」の向上に向けた取組を進める。
- (2) 子どもの権利条例の普及に努めるとともに、児童虐待の未然防止のため、相談機関との連携を推進する。
- (3) 子どもの貧困対策に取り組むとともに、ひとり親家庭の自立促進に向けた支援を推進する。
- (4) 子育て環境の充実を図り、育児不安の解消に取り組む。
- (5) 発達が気になる子どもや障がいのある子どもに対する発達支援や家族への支援の充実を図るとともに、地域の支援力の向上を含めた支援体制を推進する。

2 重点事項

(1) 教育・保育、学童クラブの「量」の確保と「質」の向上

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
子ども 家庭課	保育所等整備事業		子ども・子育て支援プランに基づき、計画期間の保育の計画定員の確保に向け、保育定員拡大を図る。	・大谷むつみ認定こども園、広島てんしのおうち、認定こども園広島幼稚園及び認定こども園北広島かおり幼稚園の整備費補助
	予算	518,112 千円		
	保育士就労支援金「きたひろ手当」		民間保育施設等に就労する保育士に手当を支給し、0～2歳を受入れするための人員確保を図る。	・保育士手当 ・保育士新規就労祝金 ・保育士勤続祝金 ・令和4年度に実施したアンケート調査結果の検証
	予算	27,440 千円		
	子ども・子育て支援プラン推進事業		子ども・子育て支援法に基づき、子ども・子育て支援に関する総合的、計画的な推進について審議する子ども・子育て会議の運営を行う。	・第3期子ども・子育て支援プラン（令和7～11年度）策定に係るニーズ調査の実施
	予算	2,573 千円		

(2) 子どもの権利の普及啓発と児童虐待防止対策

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
子ども家庭課	子どもの権利擁護事業	子どもの権利条例及び推進計画に基づき、普及啓発や相談援助を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの権利の普及啓発 ・子どもの権利相談 ・子ども会議の開催 ・第4期北広島市子どもの権利に関する推進計画策定
	予算		

(3) 子どもの貧困対策とひとり親支援

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
子ども家庭課	子ども第三の居場所運営事業	学習・生活支援機能及び児童センター機能を備えた子ども第三の居場所を運営する。	<ul style="list-style-type: none"> ・開設備品等の購入、対象利用者の受入等の開設準備 ・ワーカーズコープに運営委託 ・8月上旬竣工、8月21日開設
	予算		
	子ども未来応援事業	子どもの貧困対策を推進するとともに、子どもに学力や学習意欲、個性や才能を伸ばす機会を提供するため、塾・習い事の費用を補助する。	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に困難を抱える家庭等に対し、中学生の塾や習い事の費用補助を継続 ・子どもの貧困対策計画に基づく気付きの相互連携ネットワークの構築
予算	1,243 千円		

(4) 子育て環境の充実と育児不安の解消

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
子ども家庭課	協働事業出張型ひろば事業	市民協働により、親子や小学生が集い遊んだり相談したりできる場を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> ・出張型ひろば（3か所予定） 親子向け 月1回程度 小学生向け 年2回程度
	予算		
	児童館整備事業	児童館未整備地区の整備等	<ul style="list-style-type: none"> ・未整備地区の在り方について整理・検討
予算	- 千円		
地域子育て支援センター	地域子育て支援センター運営事業	子育て中の親子が集う場所の運営、乳幼児及びその保護者が相互の交流を行い、子育てについての相談、情報の提供、助言などの援助を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなの広場（自由来館）の利用時間延長 ・出前みんなの広場（ふれて・ともに）の再開（年各3回） ・子育て支援ランド （いずれもコロナ前の水準で実施）
	予算		

(5) 発達が気になる段階からの相談・支援の充実

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
子ども 発達支 援セン ター	子ども発達支援事業		発達ที่気になる段階からの子どもについて、専門的な相談・支援を行うとともに、地域の中核施設として支援体制の充実と支援力の向上を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・発達支援に係る地域の中核施設として、他部署との協力・共催による子どもの相談・支援事業の充実 ・地域の支援力の向上に向けた発達支援講演会や事業所交流会の開催
	予算	23,954 千円		

1 基本方針

- (1) 市民の安全・安心と快適な生活環境を提供する。
- (2) 道路、河川、公園、市営住宅などの社会基盤の整備や適切な維持管理を実施する。
- (3) ポールパーク関連のインフラ整備を着実に進める。
- (4) 他部局や庁内全体で進める事業などについては、関係部局との連携、情報の共有を図り、事業の円滑な推進に努める。
- (5) 国や北海道の行う建設事業については、日頃から積極的な情報交換を行いながら、円滑な事業の推進と要請活動を行う。
- (6) 土木事務所の移転事業を進める。
- (7) 誰もが安心して快適に暮らせる良好な住環境形成のため、官民連携による取組を検討する。

2 重点事項

- (1) 市道大曲椴山線、西裏線、輪厚三島線などの道路改築、生活道路の整備、幹線道路の舗装補修などを実施し、安全で快適な道路環境を確保する。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標
都市整備課	市道整備事業 生活道路整備事業		市道の未改良区間や生活道路の整備を実施し、安全で快適な道路環境を確保する。	大曲椴山線、西裏線、輪厚三島線、北共線、新光線、稲穂西20番通線、大曲ニュータウン17号線、新富西11番通線、東1号線、南9号線
	予算	繰越 165,206 千円 現年 1,064,376 千円		
土木事務所	舗装補修事業		傷みの著しい幹線道路等の舗装補修を実施し、安全で快適な道路環境を確保する。	緑陽通線、大曲通線、共栄工場線、広葉町1番通線、柏葉台1号線
	予算	72,336 千円		

(2) 公園施設長寿命化計画に基づき、利用者が安全、安心に利用できるよう老朽化した公園施設の改築更新工事やボールパーク周辺緑地の整備工事を実施する。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標
都市整備課	都市公園整備事業		安全、安心に利用できるよう老朽化した公園施設の改築更新やボールパーク周辺緑地の整備を実施する。	おおぞら遊園地、さつみ公園、竹葉公園、南公園、緑葉公園、ふじ公園（改築更新工事） （仮称）椴山緑地、（仮称）中の沢緑地（施設整備工事）
	予算	163,199 千円		

(3) 橋梁長寿命化修繕計画に基づき、老朽化した橋梁の補修工事等を実施する。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標
土木事務所	橋梁長寿命化事業		橋梁の安全性を維持するため計画的かつ予防的な補修を行うことにより、ライフサイクルコストの縮減を図る。	北進橋(耐震補強工事) あゆみ橋、泉陸橋、開拓橋(補修工事)
	予算	236,283 千円		

(4) 官民連携による住み替え支援協議会、空き家等対策推進協議会の運営等を行うことで、市民の良好な生活環境の確保と安全で暮らしやすい住環境を確保する。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標
建設 総務課	住み替え支援事業		住み替え支援協議会を運営し、子育て世代に広い住生活空間を提供するとともに、高齢者には利便性の高い住宅への住み替えの促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・住み替え支援協議会の運営 ・住み替えセミナーの開催 ・空き家相談会の開催 ・空き地・空き家バンクの運営 ・住み替え支援情報の発信
	予算	488 千円		
	空き家対策事業		地域住民の良好な生活環境を確保するとともに空き家等の活用を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・空家等対策推進協議会の開催 ・空家等対策審議会の開催 ・空家等データベースの管理（マップ化） ・特定空家等の調査・認定
	予算	180 千円		

(5) 「ふゆトピア・フェア 2024」を開催する。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標
建設 総務課	ふゆトピア・フェア 2024 開催事業		積雪寒冷地で暮らす人々の工夫や雪国の魅力を北広島から発信するとともに地域の活性化を図る。	冬や雪に関わる見本市、シンポジウム、研究発表会、除雪機械展示会を国、北海道等とともに開催する
	予算	3,000 千円		

(6) 土木事務所移転事業を継続して実施する。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標
土木事務所 建築課	土木事務所移転 事業		ボールパーク周辺整備に伴 い土木事務所を移転する。	建築・電気・機械設備、外構、旧事 務所解体工事
	予算	337,282 千円		

(7) 公営住宅長寿命化計画に基づき輪厚団地の改修工事を行う。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標
建設 総務課 建築課	公営住宅長寿命化 事業		公営住宅ストックの効率的 かつ円滑な更新を行い、ライ フサイクルコストの縮減を図 る。	輪厚団地の外部(外壁・屋上防水) 改修工事、エレベーター設置工事
	予算	140,000 千円		

1 基本方針

経済部は市民生活を支える実行部隊として担うセクションとして位置付ける。そのためにも、職員自らが「稼ぐ」意識を徹底し、財源確保、地域活性化、市民意識の価値向上を図ることが求められる。

経済部として、日々の情報収集を怠らず、前例にとらわれない常に一步先を見据えた考え方、アイデア、実行力、スピード感をもって令和5年度の業務にあたる。

また、これまで取り組んできた施策において効果検証を速やかに行い、市民生活にとって必要とされる内容に磨き上げていく。

さらには、北海道ボールパークFビレッジとの連携を強化し、目に見えるものとして事業構築を図る。

2 重点事項

(1) 農業振興について

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
農政課	グリーン・ツーリズム推進事業		グリーン・ツーリズムの取組等の支援やPRにより北広島の魅力を発信する	<ul style="list-style-type: none"> ・きたひろしま農園マップの活用 ・令和3年度入込数(41.1万人)からの増 ・グリーン・ツーリズム協議会への支援
	予算	201千円		
農政課	六次産業化等支援事業		農業経営の多角化や農業所得の向上、農産物の高付加価値化につながる6次産業化を推進する	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携し、個別指導やセミナー等を開催 ・石狩振興局と連携した農商工連携の促進 ・地産地消の推進
	予算	33千円		
農政課	農業次世代人材投資事業		50歳未満の新規就農者へ青年就農給付金（最長5年間 最大150万円/年）を給付する	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度給付対象(1戸2名(夫婦)) ・令和5年度給付対象1名
	予算	3,787千円		

担当課	事業名	事業の目的 (具体的に簡潔に記載)	事業目標 (今年度の取組概要)
農政課	森林経営管理事業	私有林の森林資源を有効に活用しながら森林の有する多面的機能の持続的な発揮を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・私有林の森林整備の促進 ・地域材の活用 ・白樺養護高等学校生との林業・木材産業への就職支援
	予算		
農政課	鳥獣による農作物等被害防止対策事業	エゾシカ等の有害鳥獣駆除を推進する	<ul style="list-style-type: none"> ・大型囲い罠による捕獲(令和4年度エゾシカ6頭) ・その他エゾシカ182頭、アライグマ159頭、キツネ28頭、鳥類1315羽
	予算		

(2)観光振興について

担当課	事業名	事業の目的 (具体的に簡潔に記載)	事業目標 (今年度の取組概要)
観光振興課	観光振興事業	北海道きたひろ観光協会への運営・事業支援を行うほか、地域おこし協力隊を活用する。	<ul style="list-style-type: none"> ・観光協会への補助金の交付 ・観光協会との連携方針の検討 ・地域おこし協力隊員の積極的な活用
	予算		
観光振興課	都市型観光推進事業	観光資源を活用したプロモーションにより交流人口の拡大を図るほか、近隣自治体との連携による取組を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・都市型観光推進協議会の開催 ・北海道ゴルフツーリズムコンベンションへの参画 ・BPと連携した観光メニュー・ルートの創出
	予算		
観光振興課	観光基本計画の推進	観光基本計画に位置付けた各取組の着実な推進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・市民、事業者の意識醸成(各種研修) ・観光人材の育成(ボランティアガイド) ・Fピレッジを基点とした周遊観光の展開 ・観光客の消費動向等の把握
	予算		

(3)商工業の振興について

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
商工業 振興課	買物不便者対策事業		食料品や日用品など日常の買い物における市民の不便や不安を解消する取組を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・移動販売の継続実施 ・買い物ガイドブックの周知 ・モデル地域を選定しテスト販売を実施 ・買い物環境の充実に向けた民間事業者との連携
	予算	486 千円		
商工業 振興課	創業促進支援事業		地域の課題解決やまちの活性化を図るために創業する者等を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課題の解決等を行うコミュニティビジネスの事業指定及び補助金交付
	予算	1,737 千円		
商工業 振興課	企業誘致推進事業		北広島輪厚工業団地の未分譲地への企業誘致を推進する。事業所の新・増設企業に対する固定資産税等の課税免除及び市内居住者の雇用に対する支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・土地開発公社と連携した企業誘致 ・企業立地促進条例に基づく固定資産税等の課税免除及び市内雇用に関する奨励金の交付 ・工業団地立地企業、遊休地の把握
	予算	106 千円		
商工業 振興課	商工魅力発信事業		<p>商店街振興会が実施する賑わいや魅力創出等の事業に対し支援する。</p> <p>市内事業者の魅力発信及び消費拡大のためのPR等を実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街組織が取り組む賑わい創出等の事業への交付金交付 ・市と関係団体等が連携したLOVE LOCAL プロジェクト（SNSを活用した写真及びパネル展示）の実施 ・事業者自らが取り組む意識醸成
	予算	464 千円		
商工業 振興課	多文化共生推進事業		在留外国人に対する各種支援など多文化共生の地域づくりに取組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人労働者及び雇用事業者等を対象にした、セミナーの開催、日本語教室やワークショップの開催などの交流事業の実施
	予算	1,749 千円		

(4)F ビレッジとの連携について

担当課	事業名		事業の目的 (具体的に簡潔に記載)	事業目標 (今年度の取組概要)
ボールパーク連携 推進課	ボールパーク構想推進 事業		ボールパークを核としたまちづくりの展開と各種関係団体との調整を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関、各種団体との調整 ・興行日における交通状況の把握、対策 ・オール北海道ボールパーク連携協議会の展開 ・学校教育との連携
	予算	3,697 千円		
ボールパーク連携 推進課	JR 新駅整備推進事業 【線越明許】		F ビレッジ及び周辺地域利便性向上、価値魅力向上に向け JR 新駅整備の検討を進める。	<ul style="list-style-type: none"> ・調査設計、詳細設計の実施 ・新規調達スキームの構築 ・国の交付金活用に向けた各種協議
	予算	73,163 千円		

1 基本方針

上水道事業並びに下水道事業に共通する課題として、
 「安全」 安心して上下水道を利用できる衛生環境の維持
 「強靱」 災害に強い水道・下水道システムの構築
 「持続」 経営基盤の強化
 が挙げられる。これらの課題に対し、以下の方針で事業を進める。

- (1) 災害に強い上下水道を目指し、老朽施設の計画的更新と耐震化を進める。
- (2) 経営戦略に基づき上下水道事業の経営を適正に管理し、安定した経営の持続に努める。

2 重点事項

- (1) 災害に強い上下水道を目指し、老朽施設の計画的更新と耐震化などを進める。

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
水道施設課	老朽管更新事業		建設から40年以上が経過した、災害リスクが高い管種を優先的に更新する。	50～150mm L 1.85km (大曲柏葉、北進町外) 更新率 第1期 93.1% 第2期 9.7%
	予算	164,661千円		
	重要給水施設配水管耐震化事業（交付金）		輝美系配水区域内の重要給水施設（5箇所）へ接続する配水管の耐震化を進める。	JR千歳線横断 250mm、L=45m
	予算	39,999千円		
	配水施設電気計装・機械設備更新事業（債務負担行為）		老朽化している西の里配水池の電気計装設備及び機械設備を更新する。	計装監視盤、引込受電盤、自家発電装置、揚水・配水ポンプ等の更新 一式
予算	(全体額 R5～R6) 562,210千円 (R5) 204,270千円			
下水道課	老朽設備更新		北広島市下水道ストックマネジメント計画に基づき老朽化しているアクア・バイオマスセンターの設備及び污水管を更新する。	アクア・バイオマスセンター 3系水処理新システムの増設 污水管更生 700 L=55m (稲穂町)
	予算	519,700千円 (交付金事業)		
	浸水対策		道路改良に合わせて雨水管を整備することで、浸水防除を図る。	雨水管整備 250～600 L=325m (稲穂町・新富町)
予算	52,400千円 (交付金事業)			

(2) 経営戦略に基づき上下水道事業の経営を適正に管理し、安定した経営の持続に努める。

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
経営管理課	経営戦略管理事業		社会経済情勢の変化を踏まえた事業経営を進めるため、経営戦略の進行を管理する。	<ul style="list-style-type: none"> ・上下水道事業経営戦略の事後検証 ・報告書形式で結果を公表
	予算	- 千円		
	水道水の利用促進		中長期の収入確保対策として、地下水利用者の水道水利用を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット等を作成し対象者に周知
	予算	- 千円		
	効果的な経営資金運用		超低金利の金融情勢下において安定的に経営資金を確保する。	<ul style="list-style-type: none"> ・元本保証付き有価証券の購入・運用
予算	200,000 千円			

1 基本方針

- (1) 入札の公平性、透明性、競争性及び経済性を確保し、契約事務を適正に進める。
- (2) 地元産業の振興を図るため、競争性を損なわない範囲で地元業者の受注機会の確保に努める。
- (3) 建設工事等について、設計審査、指導、助言及び検査を厳正かつ適切に進める。
- (4) 会計事務の適正な執行及び公金の適正管理と効率的な運用を図る。
- (5) 契約・会計事務における職員の資質の向上を図る。

2 重点事項

(1) 入札、契約事務等の適正な執行について

令和5年度 建設工事等及び物品購入・管理等委託の発注等に係る基本方針に基づき、適正な発注と契約事務等を進める。

適正な入札、契約事務の執行（契約課）

1千万円以上の建設工事及び建設工事にかかる委託業務については、原則一般競争入札を実施するとともに、設計金額が3千万円以上の場合は基本的に予定価格等の事後公表を実施する。

また、最低制限価格、低入札価格調査制度実施要綱に基づき、公共工事における品質を確保するとともに、ダンピング受注の防止を図る。

建設工事、物品購入等の計画的な発注（契約課）

建設工事等及び物品購入等執行計画に基づいた計画的かつ早期の発注を図るため、所管部局に対し指導を行う。

地元事業者の受注機会の確保（契約課）

地元産業の振興と育成を図るため、競争性を損なわない範囲で地元事業者の活用を図る。

契約事務処理等の指導（契約課、会計課）

「契約事務チェックリスト」の活用により契約事務処理等の適正化を図ってきているが、事務処理上のミスが未だ散見されることから、引き続き担当主査や管理職に対し、再チェックを促すなどの指導を行う。

建設工事優良施工業者の表彰（工事審査・検査担当）

建設業者の育成と発展に寄与することを目的に平成24年度から実施している優良施工業者の表彰式を開催する。

指定管理者の選定について（契約課）

令和5年度に指定管理者の更新を迎える10施設について、指定管理者の選定に係る

事務を行う。【「市営駐車場」、「夜間急病センター」、「シルバー活動センター」、「大曲会館・大曲ファミリー体育館」、「西の里会館・西の里ファミリー体育館」、「農民研修センター・輪厚児童体育館」、「自然の森キャンプ場」】

(2) 建設工事等の適切な審査・検査について（工事審査・検査担当）

建設工事等執行計画に基づき、適切な指導、助言を行い、早期発注及び適期の施工に努める。また、設計審査及び検査を通じた確かな指導、助言を行い技術系職員の能力向上につなげる。

(3) 会計事務の適正な執行について（会計課）

法令、規則を遵守した会計事務の執行について、適正に審査を行う。また、適切な経理事務が執行されるよう、「会計事務の手引き」の活用促進を図る。

(4) 公金の適正管理と効率的な運用について（会計課）

公金を確実にかつ有利な方法で管理するとともに、より正確な資金需要を把握し効率的な資金運用を行う。

(5) 契約・会計実務研修会の開催について（契約課、会計課）

契約・会計事務が適正に行われるよう、職員研修の一環として契約・会計実務研修を実施する。

(6) 市有地の売却について（契約課）

積極的に処分するものに分類された未利用市有地については、所管課と調整のうえ、一般競争入札等により売却を進める。

(7) 窓口キャッシュレス決済の導入等について（会計課）

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
会計課	窓口キャッシュレス決済導入事業	市民の利便性向上、感染症予防、公金収納業務の効率化を図るため、キャッシュレス決済及びセミセルフレジによる公金収納の運用を開始する。	<ul style="list-style-type: none"> ・プロポーザル方式による決済事業者の選定 ・キャッシュレス決済端末の導入及び運用開始 ・セミセルフレジによる公金決済の運用開始
	予算		

1 基本方針

- (1) 統一地方選挙後の議会が安定した運営が行われるようサポートするとともに、議会の役割が十分果たされるようその活動の支援に努める。
- (2) 議会とともに議会改革の取組に努める。

2 重点事項

- (1) 選挙後の安定した議会運営への取組を進める。
- (2) 議会運営のサポート（議会本会議・常任委員会等の運営サポート、行政視察・先進都市視察のサポート、議員研修等）。

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
議会事務局	市議会政務活動事業		議員の調査・研究等に関する経費の一部を交付し、活動を支援する。	13 千円/1 人×11 月 = 143 千円 143 千円/年×22 人 計 3,146 千円を交付
	予算	3,146 千円		
議会事務局	議会広報事業		議会の情報を発信し、開かれた議会への取組を進める。	本会議のインターネット中継 議会広報の発行（年4回）
	予算	4,394 千円		
議会事務局	行政視察・先進都市視察		各委員会所管事項の研究及び研鑽を図る。	総務常任委員会、民生常任委員会、議会広報編集委員会を予定
	予算	2,500 千円 (随行 300 千円含)		

1 基本方針

監査委員事務局は、監査委員の命を受け、公正不偏の立場から監査等（監査、検査、審査）を実施することにより、公正で能率的な行政運営の確保に資するとともに、結果をわかりやすく公表することにより、市政への信頼確保と市民サービスの向上に貢献していく。

(1) 「令和5年度北広島市監査実施方針及び年間監査計画」に基づく監査

「令和5年度北広島市監査実施方針及び年間監査計画」に基づき、地方自治法等に定められた定例監査、財政援助団体等監査、決算審査、健全化判断比率等審査、例月出納検査などを実施する。

監査にあたっては、市の行財政運営が公正で合理的かつ効率的に実施されているかについて、合規性、正確性や、経済性、効率性、有効性の視点から、実効性の高い監査手法により監査を行う。

(2) 実効性ある監査

定例監査及び財政援助団体等監査等の監査結果（指摘事項等）に対する是正・改善状況の事後確認による牽制機能の発揮や、監査の結果報告の内容を全部局で共有することにより、同様の不適正な事務処理の自発的な防止を促す。

(3) 開かれた監査

監査結果の報告や指摘事項の改善措置等について、市ホームページに掲載するなど市民への情報提供に努め、透明性の高い開かれた監査とする。

2 重点事項

(1) 効果的な監査の推進

- ◇ 合規性、正確性の視点による監査を実施する。
- ◇ リスクアプローチによる監査に取り組む。
- ◇ 改善につながる監査を推進する。
- ◇ 各種監査の相互連携を図る。
- ◇ 監査結果のフォローアップの充実を図る。

(2) 監査の実効性・透明性

監査結果の実効性を高め、透明性を確保するため、市ホームページによる情報提供のほか、市職員向けに庁内ポータルサイトを活用するなど、監査結果等の情報提供に努める。

(3) 事務局職員のスキルアップ

事務局の組織体制を充実させるため、北海道都市監査委員会等が実施する研修会・担当者ブロック会議などへの参加や、自己啓発研修（eラーニング）の積極的な受講により、事務局職員のスキルアップに努めるとともに、他市の監査状況を把握し、かつ情報交換及び情報共有を図る。

<監査等の実施時期>

令和5年度の監査等の実施時期は、次のとおり

監 査 等 の 種 類		実 施 時 期
財 政 援 助 団 体 等 監 査		5月中旬 ~ 6月上旬
決 算 審 査	上下水道事業会計	6月中旬 ~ 7月中旬
	一般会計・各特別会計 (健全化判断比率等審査及び基金運用状況審査を含む。)	7月下旬 ~ 8月中旬
定 例 監 査	第1回定例監査 (4月から9月末までを対象、工事監査含む)	11月上旬 ~ 11月下旬
	第2回定例監査 (4月から11月末までを対象)	1月中旬 ~ 2月上旬
例 月 出 納 検 査		原則 毎月25日

1 基本方針

「大志をいだき未来を切り拓くまち・きたひろしま」をテーマとし、希望を懐き、交流に励み、成長に挑む人づくりをめざし、生涯にわたる学び合いをとおして、誰もが活躍できる社会を実現できるよう、北広島市教育振興基本計画に掲げる9つの政策と26の施策を推進する。

2 重点事項

(1) 「生きる力」を育む学校教育の推進

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
学校教育課	地域に根差した特色ある学校教育推進事業	社会科副読本及び福祉読本の編集・活用し、郷土への関心を高め地域に根差した特色ある教育を行う。	・教諭等で組織する各編集委員会と連携し改訂作業を行う（令和6年度から改訂版による教育を実施）
	予算		
学校教育課 （文化課）	学校図書館活用事業	学校図書館の充実を図るとともに、まちなか司書による小学校や保育園等の巡回を行う。	・学校図書館の更新 ・「まちなか司書」の小学校図書室、保育園等の巡回 ・家読バック「こつぶ」の配布 ・幼稚園・保育所等へ「小豆」の巡回
	予算		
学校給食センター	学校給食衛生管理事業	安全・安心な給食提供のため、計画的に食器や食缶、厨房機器等を更新する。	・老朽化や破損等が顕著な中学校給食の食器食缶等を中心に更新を実施（防衛省の調整交付金の活用を計画）
	予算		
防災食育施設整備担当参事	防災食育センター整備事業	災害時の炊き出しや備蓄食料の提供、平常時の防災訓練の実施や食物アレルギーに対応した学校給食の提供や各種食育事業の拠点となる防災食育センター（災害時対応施設）を整備する。	・施設周辺整備助成補助金に係る申請等 ・防災食育センター建築及び工事監理委託の継続、除害施設及び外構工事の着手 ・現センターの解体工事に向けた実施設計 ・食器食缶、コンテナ等の購入に向けた調整及び予算措置
	予算		
教育総務課	姉妹都市子ども大使交流事業	姉妹都市東広島市と本市の小中学生の相互派遣交流を実施し、両市の友好親善を深め、ふるさと意識の高揚を図る。 4年ぶりに事業再開	・児童生徒を東広島市・広島市に派遣（姉妹校交流、広島平和祈念式典参列等） ・東広島市児童生徒の受入（姉妹校交流、見学・体験事業等）
	予算		

(2) 信頼され、魅力ある学校づくりの推進

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）	
社会教育課	コミュニティ・スクール推進事業	地域とともにある学校づくりを推進するため、すべての中学校区に学校運営協議会の取組みを進める。	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクールにおける活動や取組の推進 ・保護者・地域への周知啓発 ・持続可能な組織体制の促進 	
	予算			2,488千円
教育総務課	学校適正規模・適正配置検討事業	小中学校の少人数化・単学級化及び学校施設の老朽化を踏まえ、適正配置を含めより良い教育環境づくりに向け多角的な取組を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校適正配置等審議会の開催 ・ニュースの発行 ・保護者説明会等 	
	予算			329千円
	緑陽中学校内部設備改修事業			安心・安全な学校環境を維持するため、老朽化した緑陽中学校の屋内外の給水管、電気設備の更新を行う。
予算	210,450千円 (内R4線越分207,350千円)			
学校教育課	帰国・外国人児童生徒教育支援事業	日本語指導等が必要な帰国・外国人児童生徒の教育を受ける機会の確保及び対応する教職員の負担軽減等を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語指導ボランティアを派遣し、日本語の指導を行う。 	
	予算			663千円

(3) やさしく支え合う教育連携の推進

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
教育支援課	不登校いじめ対策・教育相談事業（拡大）	増加傾向にある不登校児童生徒などに対する支援に向けて、状況を把握し問題解決を図るため、スクールソーシャルワーカーを配置する。	社会福祉士又は精神保健福祉士の資格のあるスクールソーシャルワーカーを1名配置し、相談体制の充実を図る。
	予算		
社会教育課	はたちのつどい開催事業	二十歳としての自覚と責任を促し、地域社会の一員としての期待を認識できるよう、はたちのつどいを開催する。	<ul style="list-style-type: none"> ・成人の日の前の日曜日に開催 ・式典会場をエスコンフィールドHOKKAIDOで実施
	予算		

(4) 結び合い、学び合う社会教育の推進

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
社会教育課	中央公民館活動推進事業	まちづくり・地域づくりに参画する人材の育成に向け、公民館を拠点として多様な学習機会を提供する。また、共生社会の実現を目指し、障がい児・者の社会参加の機会となる学びや体験機会の充実に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員が主体となる「シャベルきたひろ」を実施、学びを通じた人づくりの取組 ・障がい児者の学び体験事業「いんくるーむ」の実施検討
	予算		

(5) スポーツ活動の推進

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
社会教育課	F ビレッジハーフマラソン連携事業(旧きたひろしま 30 kmロードレース連携事業)	北海道ボールパークFビレッジを発着とする新たなコースでFビレッジハーフマラソンを実行委員会と連携して開催する。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業規模の拡大(参加者数の増加：目標 4,000 人) ・Fビレッジハーフマラソン実行委員会への支援 ・(株)ファイターズスポーツ&エンターテイメントの特別協力によるエスコンフィールド HOKKAIDO の施設利用 ・「ささえるスポーツ」推進のための運営ボランティアの拡大
	予算		
	スポーツ協会活動支援事業	競技スポーツの支援及び市民の積極的なスポーツ活動と振興を図るため、NPO 法人北広島市スポーツ協会の運営等を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ協会への補助金額を事務局員 1 名増員した分の人件費相当額を増額し、同協会の運営等を強化
	予算		
	緑葉公園運動施設リニューアル検討事業	スポーツ振興計画の目標を達成するとともにスポーツ施設個別施設計画を推進するため、緑葉公園スポーツ施設のリニューアルに係る検討を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの経過を踏まえた施設整備の基本的な方向性についてスポーツ推進審議会へ諮問、答申
	予算		

(6) 芸術文化活動の振興

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
文化課	芸術文化ホール設備整備事業	ホールの音響の質を保つため、音響操作卓及び周辺機器の更新を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・防衛省調整交付金を活用した音響操作卓及び周辺機器の更新によるホール施設の機能維持
	予算		
	芸術文化ホール運営委員会連携事業	市民との協働による芸術文化活動を推進していくため、芸術文化ホール運営委員会を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台芸術鑑賞事業をはじめ学習機会提供事業や芸術体験事業など多彩な事業企画及び運営が行われるよう支援 ・芸術文化ホール開館 25 周年記念事業「(仮称)中山久蔵物語」の開催(拡大分)
予算	8,066千円 1,000千円 (拡大分)		

(7) 郷土愛を育む教育活動の推進

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
エコミュージアムセンター	文化財保存・活用事業 （拡大：寒地稲作成功150周年記念事業）	中山久蔵が赤毛の水稲栽培に成功して150年の節目の年となることから、この功績を継承していくため、各種記念事業を実施する。	・実行委員を開催して事業内容を協議するとともに、記念のフォーラムの開催、太子町と連携した企画展等を実施する。
	予算		
エコミュージアムセンター	旧島松駅逕所大規模改修事業	旧島松駅逕所に係る各計画に基づき、大規模改修に向けて実施設計等を行う。	・文化庁の補助を活用し、令和6年度から予定している改修工事に向け、検討委員会において調査審議を行い、史跡主屋耐震補強、保存修理に係る実施設計を実施。 ・史跡内の危険木剪定伐採に関する業務を実施。
	予算		
エコミュージアムセンター	野幌原始林保存活用計画策定事業	特別天然記念物野幌原始林の保存・活用していくため、計画を策定する。	・文化庁の補助を活用し、検討委員会において調査審議を行い、令和5年から2か年で保存活用計画を策定。
	予算		

(8) 生涯にわたる読書活動の推進

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
文化課	図書館サービス提供事業	利用価値の高い図書館サービスを提供する。	・図書の貸出、リクエスト受付等 ・レファレンス、相互貸借の実施 ・関係機関等との連携による宅配の充実 ・令和6年のシステム更新に向けた準備
	予算		

(9) 開かれた教育行政の推進、確かな教育行政の運営

多様な媒体を利用し、積極的な広報・広聴活動を実施するとともに、附属機関の会議情報を適切に公表する。また、事務事業の点検評価を実施し、その結果を踏まえ一層の業務改善に努める。

1 基本方針

F ビレッジ内の施設の建設及び J R 北広島駅西口周辺エリアの再開発が進められることから、本市の更なる消防力の強化と充実が求められていることを踏まえ、以下の方針に基づき各事業に取り組むこととする。

- (1) 消防車両及び消防水利を計画的に更新・整備し、災害等に即時対応するため消防救急体制の強化・充実を図る。
- (2) 住宅火災の未然防止及び 1 秒でも早い覚知のため、住宅用火災警報器の設置と適正な維持管理を促進し、死傷者ゼロを目指す。
- (3) 事業所の適正な防火管理を促進するため、防火対象物及び危険物施設の予防査察を強化推進する。
- (4) 救急救命士や救急隊員が実施する救命処置等の質の向上に努めるとともに、医療機関とのさらなる連携を推進し、救急体制の強化を図る。
- (5) 市民を対象とした救命講習会を開催し、救命意識の向上を図る。
- (6) 消防団の自主的な活動を支援し地域の防災意識向上を図る。

2 重点事項

- (1) 各種災害等に迅速かつ安全に対応できるよう、消防車両等を計画的に更新・整備する。

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
警防課	消防車両等更新事業		消防車両等更新計画に基づき、計画的に更新事業を進める。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 後方支援車の更新 ・ 消防車両の寄贈（指揮車 1 台）
	予算	8,635 千円		

- (2) 消火活動に支障をきたさないよう国が定める基準に従い消防水利を設置するとともに、老朽化した消火栓を計画的に更新する。

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
警防課	消防水利整備事業		消火栓更新計画に基づき、計画的に更新事業を進める。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消火栓 1 基の新設 ・ 既設消火栓 15 基の更新
	予算	12,870 千円		

(3) 近隣自治体との消防通信指令業務共同運用を推進する。

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
警防課	札幌圏消防通信指令共同整備事業	札幌圏の6消防本部が共同で指令センターを整備し、一元化した消防指令業務を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査の実施（庁舎・車両） ・消防車両等への車載無線設置
	予算		

(4) 住宅用火災警報器の設置と適正な維持管理を促進し、火災予防活動の強化を図る。

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
予防課	住宅用火災警報器普及啓発活動	住宅火災の未然防止、死傷者ゼロを目指し、住宅用火災警報器の設置率向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・設置率調査の実施 ・ホームページや大型ビジョン、その他各種媒体を利用した設置の促進及び適正な維持管理広報
	予算		

(5) 防火対象物及び危険物施設等の適正な防火管理を促進するため予防査察を強化する。

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
予防課	予防査察推進活動	災害の未然防止や被害軽減のため、消防用設備や危険物施設の適正な維持管理を促す。	<ul style="list-style-type: none"> ・防火管理者及び保安監督者選任指導 ・消防用設備等の点検促進指導
	予算		

(6) 地域の防火安全対策として高齢者宅の防火訪問を進める。

担当課	事業名	事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
防火推進課	防火訪問推進事業	一人暮らしの高齢者宅を訪問し、火災予防の呼び掛けを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・80歳以上の一人暮らし高齢者宅約460件を訪問 ・関係部局との連携強化
	予算		

(7) 新規採用職員の育成を図る。

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
消防課	新規採用職員の育成		新規採用職員をいち早く、災害現場での戦力とするために育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・新規採用職員教育研修要領による研修 ・北海道消防学校初任教育入校
	予算	0千円		

(8) 消防団員の自主的な活動に向けた取組を推進するとともに、地域の防火・防災意識の啓発を行う。

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
総務課	消防団活動支援事業		地域における防災意識の向上、防火指導や特別警戒等、自主的な活動を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・春、秋の火災予防運動 ・消防団PR活動 ・消防団員募集活動 ・歳末特別警戒 ・各種教育、研修 ・救命講習の受講
	予算	100千円		

(9) 多様化する救急需要に対応するため、人材の育成強化を図り市民の安全安心の確保に取り組む。

担当課	事業名		事業の目的（具体的に簡潔に記載）	事業目標（今年度の取組概要）
救急課	救急体制強化事業		救急救命士が医師の指示で円滑に活動することにより救命率の向上を図る。また、指導的立場の救急救命士を養成し研修体制の強化、救急活動の充実を図る。	救急救命士MC関係研修等 <ul style="list-style-type: none"> ・救急救命士就業前病院研修 ・救急救命士就業中病院研修 ・気管挿管再認定講習 ・指導救命士養成研修
	予算	1,693千円		
	応急手当普及啓発活動事業		救急車が到着するまで重篤な傷病者に対して応急手当ができる市民を養成するため、救命講習会を開催し救命率の向上を図る。	定期講習会及び各種団体への救命講習会開催 <ul style="list-style-type: none"> ・講習予定回数 約110回 ・講習予定人数 約1,700人
予算	154千円			